令和６年度

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和６年 3 月 21 日～3 月 31 日
１．初期支援（はじめのかかわり）	ﾒﾝﾊﾞｰ	丸山・柳田・千葉・巻渕悠・藤田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	3 人	2 人	人	人	5 人

前回の改善計画
引き続き、毎日のミーティングにて情報共有、ケアカンファを行い、連絡ノートだけでなく、情報共有ノートにも内容やあった事など記載する。
前回の改善計画に対する取組み結果
連絡ノート、情報共有ノートに連絡事項を記入し、情報共有を行っている。また決定しなければならない事項は後回しにせず、その場で決定することにしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	2	3			5
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	4	1			5
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	5				5
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	4	1			5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
アセスメントでは本人、家族、今まで関わってきた事業所や病院等から幅広く情報収集を行うようにして、事前に情報共有を行い支援につなげている。また利用者様の思いや希望、困っていることを会話の中で聞き取り、ミーティングを通して日々の変化の情報共有を行い、状況や対応を、職員が統一出来るようにしている。 本人が慣れていない時など距離感を大切にし、本人からの表情・不安感がないかを注意しながら関わり、傾聴し、職員や家族とも情報共有しながら、関係作りに努めている。また相談があった際は、その場その場で解決できるよう支援している。 他の利用者様と、コミュニケーションをとって頂き、慣れていない利用者様に、安心して過ごせるようしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
認知症や、もともと馴染みのないサービスの為、認識されるまでに本人、家族も小規模多機能型居宅介護の理解に時間がかかる。 職員がご家族様と関わる機会が少ないため、利用者様、ご家族様も含めた不安や希望などのニーズを引き出すことに時間がかかってしまった。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
利用開始後も家族が訪問し会った際には、直近の様子を家族に伝えていくとともに、わからないことや相談事など聞いていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	年　月　日（　：　～　：　）
２．「～したい」の実現（自己実現の尊重）	ﾒﾝﾊﾞｰ	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	２人	３人	人	人	５人

前回の改善計画
目標について、明確にし、課題はなるべく残さないようにその場で完結して、次につなげるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
各利用者様のケアプランを見て、目標等を必ず確認し内容に沿ったかかわりを行う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？		5			5
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	1	4			5
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	2	2	1		5
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	3	2			5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人が出来ることを失わないよう様子観察し、日々の会話の中でしたいこと・好きなこと・やってみたいことを会話の中から聞き出し、情報共有を行い自立支援に努めている。 本人が具体的にこうしたいという内容を言葉に出来なくても、普段の様子や興味のあることを観察し、代わりに言葉や文章にしている。 また「～したい」ことができるように、レクなどコミュケーションの場を活用し支援に繋げている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
支援を継続していくうちにだんだん見えてくる本人の自立した姿を共有し、それに向けた支援を行う事が一部の利用者には出来ていない。 ケアプランを確認せず本人の目標を理解できていないところがあった。 認知症や、その他病気の影響で気持ちや思いを汲み取れてない場合がある。 人員不足やその他の理由によって通常業務が多忙になっている為、一人一人の利用者様とのコミュニケーションが不足していることもある。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
利用者本人のニーズや目標を理解出来てない部分があるのでケアプランはもちろんのこと、課題分析表やフェイスシートも必ず確認する。その後も都度確認していく。 業務改善、人員補充を引き続き行っていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	年　月　日（　：　～　：　）
３．日常生活の支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	2 人	3 人	人	人	5 人

前回の改善計画
日常の会話の中で、昔のことを話題にする回想法など実施してみる。 普段の様子や興味のあることを観察し、職員が言語化してみる。変化等わからなければ、ほかの職員に意見を求める。
前回の改善計画に対する取組み結果
利用者様との関りの中から話を聞き、気持ちを汲み取って介護者が主体とならない生活ができるように支援している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？		2	3		5
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	4			5
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	2	1		5
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	2			5
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	3			5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
以前の暮らしは、本人のアセスメントから情報を読み取り把握するよう努力している。 入浴は希望に応じてシャワー浴にするなど介助方法を変更している。食事についても本人の好き嫌いやアレルギーの有無、食事形態（食べ物の硬さ、量）など、希望に沿って対応している。 日常生活で不安に思っていることに話を聞きとり、本人の不安軽減に繋げるように支援している 体調の変化や気持ちのなどを、毎日の訪問や、通い利用時の会話や顔色を通じて、普段と違うところに着目し、ミーティングで情報共有している。また介護者が主体とならないよう、本人のペースに合わせた介護に努めている。	

できていない点	200 字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
全く新しい環境で生活が開始となるので､自宅ではやってきたことや出来ていたことが出来なくなったり、しなくてよくなったりする為、これまでの営みを継続することが出来ない、若しくはしない事もある。 以前の暮らしよりも、今の暮らしで関わることが多いため、以前の暮らしを把握できていない	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
普段の関わり合いの中から、以前の暮らしを細かく聞きミーティングなどで情報共有を行う。また本人の出来ることが継続できるようにカンファレンスを行いケアプランに反映する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	年　月　日（　：　～　：　）
４．地域での暮らしの支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	２人	２人	１人	人	５人

前回の改善計画
レクを通じて、家族以外との関係が希薄にならないよう支援する（暑中見舞いや年賀状など） 少しずつで良いので利用者様とゆっくり話ができる環境が整えられるよう業務を見直す。
前回の改善計画に対する取組み結果
利用者様の状態や、職員の増減で業務内容が定まらないことが多いが、少しずつ改善を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2	1	2		5
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	3	1		5
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	3	2			5
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	2	2	1		5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者様のアセスメントや情報共有の中での生活スタイル、人間関係を把握したうえで日常の支援を行っている。 サービス利用時など本人の家族構成や生い立ちなど聞き取る。その中で、地域との関係など希望があれば本人や家族と相談しながら希望に沿って支援に努めている。 サービスの利用がない時間の過ごし方などは、本人に聞き取りや利用者様同士の会話の中などから、ある程度把握できていると思う。 町内会や民生委員から情報を頂き、地域資源などレクの参考にさせてもらっている。またドライブや近隣の公園など散歩をして外出レクとして活用している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
入居とサービス利用が同時に始まる為、地域資源や家族以外とのこれまでの関係が継続出来ていないと感じる。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
これまで本人が培ってきた関係に触れ「今までの暮らし」を知ることに努める。 今年も暑中見舞いや年賀状などの支援を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	年　月　日（　：　～　：　）
５．多機能性ある柔軟な支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	２人	３人	人	人	５人

前回の改善計画
他の地域資源などの活用は事業所から利用者様に発信し行っている。またレクを行った時など、地域資源について利用者様に希望や要望を募り、計画を立ててみる。

前回の改善計画に対する取組み結果
外出など家族の協力が難しい場合は、職員が相談やサポートに入り、本人の希望に沿って支援している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？		5			5
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？		5			5
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	4	1			5
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	4	1			5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者状況共有ノートを作成し細かい変化の共有し、状態やニーズなどミーティングなどで話し合い状態に合わせた柔軟な支援を継続している。また本人に合わせて、コープの移動販売や介護タクシー、出張理美容、訪問歯科など生活に対する地域資源の活用は普段から利用している。 事業所と居室が同一建物にあるので、帰りたくなったらすぐに居室に戻ることもできる。実際に体調や気分によって自由にしてもらっている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
高齢者住宅内に住まいと事業所が併設しており、無理に地域資源の利用がなくても生活できてしまう為、他の地域の資源の利用は、特にコロナ禍以降、部分的には減っていると感じる。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
日々のかかわりの中で変化をミーティングで情報共有するとともにストレングス（強み、可能性）を理解し本人の出来ることを奪わない介護を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	年　月　日（　：　～　：　）
６．連携・協働	ﾒﾝﾊﾞｰ	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	2 人	3 人	人	5 人

前回の改善計画
町内会の活動に参加できていないので、運営推進会議などでもっと情報を集め、活動やイベントに参加できるよう、あらかじめ予定を聞いて取り組むようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果
あらかじめ予定を聞いていても、人員不足により参加できないことが多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	5				5
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	2	1	2		5
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？			2	3	5
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		5			5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

運営推進会議にて町内会、地域包括支援センターとの関係もできている。
利用者様の状態に合わせて、訪問診療、訪問看護、福祉用具レンタル等利用し、その都度話し合いの場を設けている。
敬老会にて職員の子供や、利用者様のお孫様が遊びに来られ交流を図っている。
地域の活動（教会の普及活動）

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

コロナ禍以降イベント自体が減り、地域のお祭り等が開催されず交流の機会は減っている。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

事業所に遊びに来るだけでなく、地域の行事に参加できるよう外出の機会を増やしていく。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	年　月　日（　：　～　：　）
７．運営	ﾒﾝﾊﾞｰ	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	5 人	人	人	5 人

前回の改善計画
地域の方と話す機会がなく、協働した取組みの理解や、取組を行うために職員も運営推進会議に出席してみる。
前回の改善計画に対する取組み結果
運営推進会議に職員が出席はできていないが、自施設の行事にて協働した取り組みを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	1	3	1		5
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	4			5
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	2	2	1		5
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？		1	4		5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
苦情、意見を聞いたときはすぐに報告、その後の対応に繋げるよう心がけている。 地域に必要とされる拠点について、運営推進会議にて婦人部、民生委員と意見交換を行い、自施設行事にて町内会に協力を求めた関りを行った。 運営推進会議に職員の参加は出来ていないが、意見交換を行った際、内容など職員に伝え情報共有している。また意見を頂き、事業所運営の参考にしている。 自施設行事（敬老会、コンサート）などで協働した取り組みを行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
カンファレンスではケア内容や業務改善などがメインとなる為、事業所のあり方の検討は行えていない様に感じる。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
毎日のミーティングにてケア内容だけでなく運営としても業務改善や、より良い環境づくりに向けた話し合いができるよう普段から、話し合いや提案をしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	年　月　日（　：　～　：　）
８．質を向上するための取組み	ﾒﾝﾊﾞｰ	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	3 人	2 人	人	人	5 人

前回の改善計画
以前より ZOOM や動画配信などで外部研修等は参加しやすくなっているので、引き続き職員には参加を促していく。

前回の改善計画に対する取組み結果
ZOOM やオンラインの研修に参加している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	4	1	1		5
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	2			5
③	地域連絡会に参加していますか				5	5
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	2	3			5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

外部については、ZOOM はもちろんのこと、外部施設での研修にも参加している。また内部に関しても、法定研修以外の研修について意見を求め、それぞれの職員がスキルアップや資格取得に向けて、必要な研修を受けている。
ヒヤリハットを活用しリスクマネジメントに取り組んでいる。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

時間によって、予定が合わず外部研修に参加できないこともある。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

カンファレンスにてリスクマネジメントの事例検討会とその対策を行う。
外部研修は管理者だけでなく介護職員も参加できるように予定を調整する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	年　月　日（　：　～　：　）
９．人権・プライバシー	ﾒﾝﾊﾞｰ	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	5 人	人	人	人	5 人

前回の改善計画
守秘義務と尊厳の保持への意識が薄い職員には虐待や他の研修（倫理やプライバシー保護）で学び、ミーティング等でも発信していく。 改善されない場合は個別で研修を行い自発的に問題を解決できるようサポートする
前回の改善計画に対する取組み結果
虐待、倫理の研修は内部研修にて引き続き継続、特に新規入職者に力を入れている。 改善が見られない場合は、個別研修または外部の研修を検討し行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	5				5
②	虐待は行われていない	5				5
③	プライバシーが守られている	2	3			5
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5				5
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5				5

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
虐待・身体拘束について委員会や研修を行い、言葉使いや、物音などの対応に気を付け、利用者様の尊厳を守れるようにあってはならない行為だと認識している。個人情報も同じくそう認識している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
研修を行っても、プライバシーが守られていない場合がある。	

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）
繰り返し研修を行い、改善が見られない場合は外部研修や個別研修を検討する。	